



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社 コピキタスAI
コード番号 3858 URL <https://www.ubiquitous-ai.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 聡
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート戦略本部長 (氏名) 大吉 裕太
半期報告書提出予定日 2024年11月14日
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-5908-3451

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,748	40.7	98		98		68	
2024年3月期中間期	1,242	59.0	73		62		58	

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 83百万円 (%) 2024年3月期中間期 71百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	6.51	
2024年3月期中間期	5.63	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	
2025年3月期中間期	3,080		2,250		73.1	
2024年3月期	3,732		2,333		62.5	

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 2,250百万円 2024年3月期 2,333百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		0.00	0.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,022	15.6	40	44.1	38	56.6	22		2.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	10,459,000 株	2024年3月期	10,459,000 株
期末自己株式数	2025年3月期中間期	117 株	2024年3月期	117 株
期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	10,458,883 株	2024年3月期中間期	10,458,883 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における売上高は1,748,503千円、2024年5月15日公表の通期業績予想に対し43.5%の進捗となりました。

なお、2024年8月1日付で子会社であった株式会社エイムを吸収合併したことに伴い、ソフトウェアサービス事業は、当社及び株式会社グレープシステムに属する事業となりました。

「ソフトウェアプロダクト事業」は、組込みネットワーク、セキュリティ&リアルタイムOS関連製品、高速起動製品、データベース製品等の主に自社開発によるデバイス組込み用ソフトウェアの開発および販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアディストリビューション事業」は、海外ソフトウェアの輸入販売およびテクニカルサポートに関するセグメントであります。

「ソフトウェアサービス事業」は、組込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発およびデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントであります。

「データアナリティクス事業」は、株式会社ライトストーンにおける、統計・数値データ解析ソフトウェアの販売等に関するセグメントであります。

セグメント別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント	当中間連結会計期間		前中間連結会計期間	
	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)
ソフトウェアプロダクト事業	352,891	20.2	283,362	22.8
ソフトウェアディストリビューション事業	628,990	36.0	514,683	41.4
ソフトウェアサービス事業	414,487	23.7	113,610	9.1
データアナリティクス事業	352,135	20.1	331,316	26.7
合計	1,748,503	100.0	1,242,971	100.0

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

■ソフトウェアプロダクト事業

当事業は、高速起動製品における国内外の車載機器関連および海外民生機器の既存顧客からのロイヤルティ売上、また、データベース製品における産業機器の既存顧客からのロイヤルティ売上、さらに、音声コードUni-Voice(ユニボイス)製品の印刷関連の既存顧客からのロイヤルティ売上を中心に、売上高352,891千円(前年同期比24.5%増)、セグメント損失76,959千円(前年同期は26,393千円の損失)となりました。

セグメント売上高の増加要因は、グレープシステム(GS社)売上分の追加によるものです。一方セグメント損失の増加要因は、既存顧客の一部製品生産終了によるロイヤルティ売上が減少したことによるものです。

■ソフトウェアディストリビューション事業

当事業は、BIOS、Bluetooth、ネットワークマネジメント等の海外製品における既存顧客からのロイヤルティおよび受託開発売上、また、コード解析・セキュリティ検証ツールの既存および新規顧客へのライセンス販売を中心に、売上高628,990千円(前年同期比22.2%増)、セグメント損失21,555千円(前年同期は40,151千円の損失)となりました。

セグメント売上高の増加と損失の減少要因は、既存顧客向けライセンス売上の前倒しと新規顧客への開発ライセンス販売に加えて、GS社売上分の追加および円安による為替の影響によるものです。

■ソフトウェアサービス事業

当事業は、既存顧客からの各種受託開発売上、データコンテンツ「YOMI」に関する車載機器向けを中心としたライセンス売上に加え、GS社の受託開発売上追加により、売上高414,487千円(前年同期比264.8%増)、セグメント利益5,685千円(前年同期は225千円の損失)となりました。

■データアナリティクス事業

当事業は、前年同期に発生したスポット案件の売上を、一般企業および政府機関へのパッケージソフト売上増加により補い、売上高352,135千円(前年同期比6.3%増)、為替の影響によりセグメント損失5,185千円(前年同期は6,281千円の損失)となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は売上高1,748,503千円(前年同期比40.7%増)、営業損失98,015千円(前年同期は73,050千円の損失)、経常損失98,038千円(前年同期は62,899千円の損失)、親会社株主に帰属する中間純損失68,066千円(前年同期は58,904千円の損失)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は、2,087,720千円(前連結会計年度比562,625千円減)となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少であります。

(固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産は、992,613千円(前連結会計年度比89,498千円減)となりました。その主な要因は、のれんの減少であります。

(流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は、491,407千円(前連結会計年度比473,228千円減)となりました。その主な要因は、買掛金、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金の減少であります。

(固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債は、338,755千円(前連結会計年度比95,645千円減)となりました。その主な要因は、役員退職慰労引当金の減少であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、2,250,172千円(前連結会計年度比83,250千円減)となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月15日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,471,751	1,468,009
受取手形及び売掛金	1,050,053	467,069
商品及び製品	3,914	2,710
仕掛品	17,029	39,252
前払費用	77,708	85,702
未収還付法人税等	16,360	238
その他	13,530	24,741
流動資産合計	2,650,345	2,087,720
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	71,433	66,293
工具、器具及び備品(純額)	35,625	33,198
車両運搬具(純額)	2,495	2,080
有形固定資産合計	109,553	101,571
無形固定資産		
ソフトウェア	30,669	39,870
のれん	442,418	395,413
その他	383	338
無形固定資産合計	473,470	435,620
投資その他の資産		
投資有価証券	321,876	294,036
差入保証金	126,918	127,693
繰延税金資産	46,559	30,336
その他	3,735	3,357
投資その他の資産合計	499,088	455,422
固定資産合計	1,082,111	992,613
資産合計	3,732,456	3,080,333

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	317,637	120,330
短期借入金	161,780	-
1年内返済予定の長期借入金	51,224	41,544
未払金	93,595	82,670
未払費用	34,421	29,327
未払法人税等	36,786	17,029
未払消費税等	64,144	22,896
契約負債	148,770	140,137
賞与引当金	28,000	28,000
資産除去債務	9,812	-
その他	18,465	9,474
流動負債合計	964,634	491,407
固定負債		
長期借入金	73,325	52,553
退職給付に係る負債	206,473	217,611
役員退職慰労引当金	69,557	-
資産除去債務	39,326	39,412
繰延税金負債	45,718	29,179
固定負債合計	434,400	338,755
負債合計	1,399,034	830,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,483,482	1,483,482
資本剰余金	1,453,482	1,453,482
利益剰余金	△741,505	△809,571
自己株式	△121	△121
株主資本合計	2,195,339	2,127,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138,083	122,899
その他の包括利益累計額合計	138,083	122,899
純資産合計	2,333,422	2,250,172
負債純資産合計	3,732,456	3,080,333

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,242,971	1,748,503
売上原価	709,827	1,069,905
売上総利益	533,144	678,598
販売費及び一般管理費		
役員報酬	60,220	71,112
給料及び手当	275,139	320,441
法定福利費	43,297	49,810
賞与引当金繰入額	7,680	12,300
退職給付費用	1,702	6,403
広告宣伝費	14,178	25,718
のれん償却額	19,558	47,005
不動産賃借料	37,970	47,255
支払手数料	67,551	106,034
研究開発費	19,803	20,999
その他	59,097	69,536
販売費及び一般管理費合計	606,194	776,613
営業損失(△)	△73,050	△98,015
営業外収益		
受取利息	169	133
受取配当金	1,456	1,483
為替差益	—	343
投資有価証券売却益	2,063	—
保険解約返戻金	8,000	—
営業外収益合計	11,688	1,960
営業外費用		
支払利息	306	1,313
為替差損	1,231	—
投資事業組合運用損	—	670
営業外費用合計	1,537	1,983
経常損失(△)	△62,899	△98,038
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	—	45,465
特別利益合計	—	45,465
特別損失		
固定資産除却損	—	2,792
投資有価証券評価損	—	5,152
特別損失合計	—	7,944
税金等調整前中間純損失(△)	△62,899	△60,516
法人税、住民税及び事業税	3,812	1,100
法人税等調整額	△7,807	6,450
法人税等合計	△3,995	7,550
中間純損失(△)	△58,904	△68,066
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△58,904	△68,066

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純損失(△)	△58,904	△68,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,954	△15,184
その他の包括利益合計	△12,954	△15,184
中間包括利益	△71,858	△83,250
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△71,858	△83,250

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失(△)	△62,899	△60,516
減価償却費	12,897	14,964
のれん償却額	19,558	47,005
役員退職慰労引当金戻入額	—	△45,465
投資有価証券評価損益(△は益)	—	5,152
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,063	—
受取利息及び受取配当金	△1,625	△1,616
支払利息	—	1,313
売上債権の増減額(△は増加)	330,284	576,356
棚卸資産の増減額(△は増加)	△19,720	△21,018
前払費用の増減額(△は増加)	△1,537	△7,993
営業債務の増減額(△は減少)	△98,818	△197,122
未払金の増減額(△は減少)	24,082	△53,521
未払費用の増減額(△は減少)	△9,716	△5,094
未払又は未収消費税等の増減額	12,611	△41,248
契約負債の増減額(△は減少)	5,883	△8,655
預り金の増減額(△は減少)	1,220	△8,676
その他	3,224	10,064
小計	213,383	203,928
利息及び配当金の受取額	1,625	1,616
利息の支払額	△306	△1,480
法人税等の支払額	△42,774	△22,437
法人税等の還付額	12,603	18,835
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,531	200,462
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,284	△2,217
無形固定資産の取得による支出	△15,788	△8,193
投資有価証券の取得による支出	△11,685	—
投資有価証券の売却による収入	11,625	—
定期預金の預入による支出	△5,050	—
定期預金の払戻による収入	2,104	65,553
貸付けによる支出	△23,030	—
子会社株式の取得による支出	△249,105	—
差入保証金の差入による支出	—	△774
投資活動によるキャッシュ・フロー	△292,212	54,369
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	—	△161,780
長期借入金の返済による支出	△110,735	△30,452
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110,735	△192,232
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,364	△807
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△217,052	61,792
現金及び現金同等物の期首残高	1,514,932	1,401,217
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,297,879	1,463,009

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」

(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当中間連結会計期間の期首から適用しています。これによる中間連結財務諸表への影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。